

2025 年 9 月 22 日

株式会社 荘内銀行

文化庁との「日本遺産オフィシャルパートナーシッププログラム」締結について

株式会社荘内銀行（本店：山形県山形市、頭取：佐藤 敬）は、文化庁（長官：都倉 俊一）と、下記のとおり「日本遺産オフィシャルパートナーシッププログラム」を締結いたしましたのでお知らせします。

「日本遺産オフィシャルパートナーシッププログラム」は、文化庁と企業等とが相互に協力し、日本の文化・伝統の魅力を国内外に向けて発信し、日本遺産ストーリーの体験・体感につなげることで、日本の有形・無形のさまざまな文化資源への理解を深めるとともに、日本遺産地域の活性化を図ることを目的としています。

本件は、東北に本社をもつ企業・団体、および全国の銀行として初の締結となります。当行は、山形県に関連する日本遺産ストーリーの魅力発信を通じて、地域の観光振興・交流人口拡大に向けた取り組み支援、および日本遺産の認知度向上を図り、地域活性化に積極的に貢献してまいります。

記

1. 締結日：2025 年 9 月 19 日（金）
2. 当行の取組内容
 - (1) 銀行の店舗・ホームページ・SNS 等を活用した情報発信
 - (2) 地元自治体・海外との友好交流促進団体等との連携による情報発信
 - (3) 地域の日本遺産推進団体との連携による情報発信及び普及啓蒙活動等
3. 協定期間：2025 年 9 月 19 日（金）～ 2030 年 12 月 31 日（火）
4. 山形県に関連する日本遺産認定ストーリー
 - (1) 自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』
～樹齢 300 年を超える杉並木につつまれた 2,446 段の石段から始まる出羽三山～
 - (2) 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～
 - (3) サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ
 - (4) 山寺が支えた紅花文化

なお、9 月 22 日（月）より、当行山形本店営業部ウィンドーディスプレイにて、山形県に関連する日本遺産認定ストーリーを紹介いたします。

以 上

本件に関するお問い合わせ先（報道機関）
荘内銀行 広報 IR 室 TEL：023-626-9006